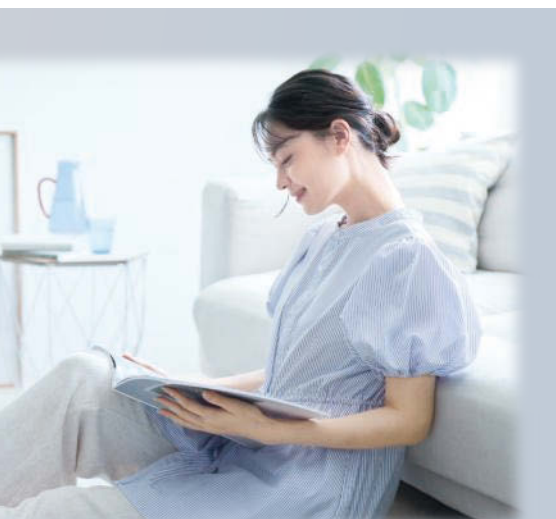




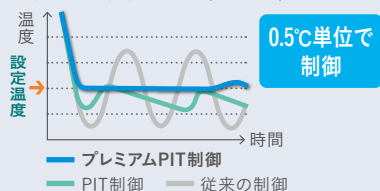
RX **AX** シリーズのみ (9.0kWはPIT制御になります)

PIT プレミアムPIT制御 **NEW**

ムダのない温度制御技術

室外機に搭載した「スイングコンプレッサー」「電子膨張弁」の働きにより、小さな能力での運転を可能にしました。室温の変動が少なく、ムダのない温度制御を行うことができます。

冷房時の室温変化比較 (イメージ)



※グラフはイメージのため、実際の使用環境では効果が異なります。

NEW

猛暑時スピード気流

(風向自動設定時)

猛暑の時は、お部屋の中央へより涼しく冷房気流を集中



起動時に外気温35℃以上の「高外気」状態の時に運転を開始すると、お部屋の中央を優先した風向で冷房気流を集中させ、すばやく立ち上げます。

さらら除湿

(リニアハイブリッド方式)

RX・AXシリーズ9.0kWクラス、DXシリーズ8.0kWクラスは除く

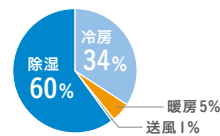
季節やシーンに合わせて、かしこく除湿コントロール。

状況に合わせて除湿方式を切換え。
熱交換器のリニアコントロールでシーンに合わせた除湿を行います。

●リニアハイブリッド方式は複数の除湿方式を切換えるため、一般社団法人 日本冷凍空調工業会による再熱除湿方式には該当しません。

除湿運転中は吹出し温度が低下することがあります。
(使用環境により異なります。)

夏の自動運転の60%が除湿です。



当社調べ、自動運転中の各運転モードの出現率を分析。対象機種: RX・AXシリーズ 39,273台分
対象利用期間: 2021年4月～9月
条件: AI快適自動運転中の運転モード

リニアハイブリッド方式

室温を下げながら除湿

弱冷房除湿

室温低下を抑えて除湿

寒くなりにくい除湿

室温をなるべく維持して除湿

室温に近づけて除湿

冬などの屋外のしつどが低いとき

給気除湿 **RX** シリーズのみ



状況に合わせて熱交換器の除湿方式を切換え

空気が乾燥している冬など、屋外のしつどが室内よりも低い時に運転を行います

冷却リニアコントロール



必要な分だけ冷やす(除湿するため、寒くなりにくい運転が行えます)

加熱リニアコントロール



室外との温度差が少ない状況でも除湿運転が行えます

家庭用エアコン業界初※4

多段階電子膨張弁採用

非常に細かな冷媒の流量制御により、シーンに合った除湿運転を実現しました。



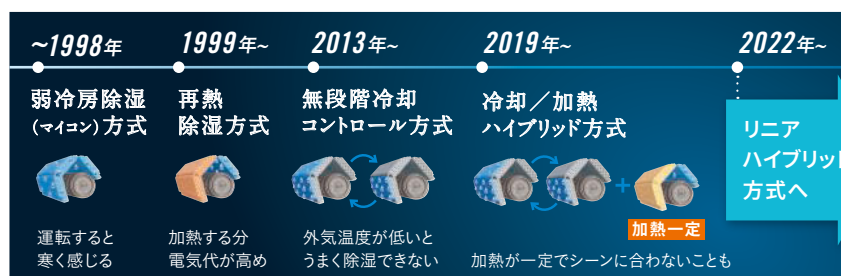
パワフル除湿モード

除湿運転時にリモコンの「パワフル」ボタンを押すと、大風量で運転し、強力に除湿を行います。

1,800ml/h※5

試験空間での性能であり、実使用空間での実証結果ではありません。

25年以上かけて除湿力を進化させてきました。



外気温40℃、室温40℃において、設定温度「適温」にてAI快適自動運転、風量自動、風向自動設定で運転開始した、設定温度到達までの時間。新機種47分、従来機種57分。●エアコンの前方方向約3m、床面からの高さ10cm～150cmの6点で計測した平均値。 ※4. 2021年9月6日発表。家庭用エアコンで熱交換器の冷却・加熱どちらにおいても冷媒流量をリニアに制御する技術。 ※5. (一般社団法人 日本冷凍空調工業会基準)室内温度24℃、室内湿度60%、外気温24℃、外気湿度80%の恒温室にて測定。消費電力860W 吹出し温度24℃ 試験機:S406ATRP ●条件や設定によっては除湿量が得られない場合があります。